

# 2014年度 第2四半期 決算説明資料



CNC立形複合研削盤  
CVG-9

株式会社 太陽工機

当資料には、当社の目標、計画などの将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく判断および仮定に基づいております。今後の経営方針転換、外部要因の変化により、将来的に実際の業績と大きく異なる可能性があります。

なお、不確定性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のよう  
なものが含まれます。

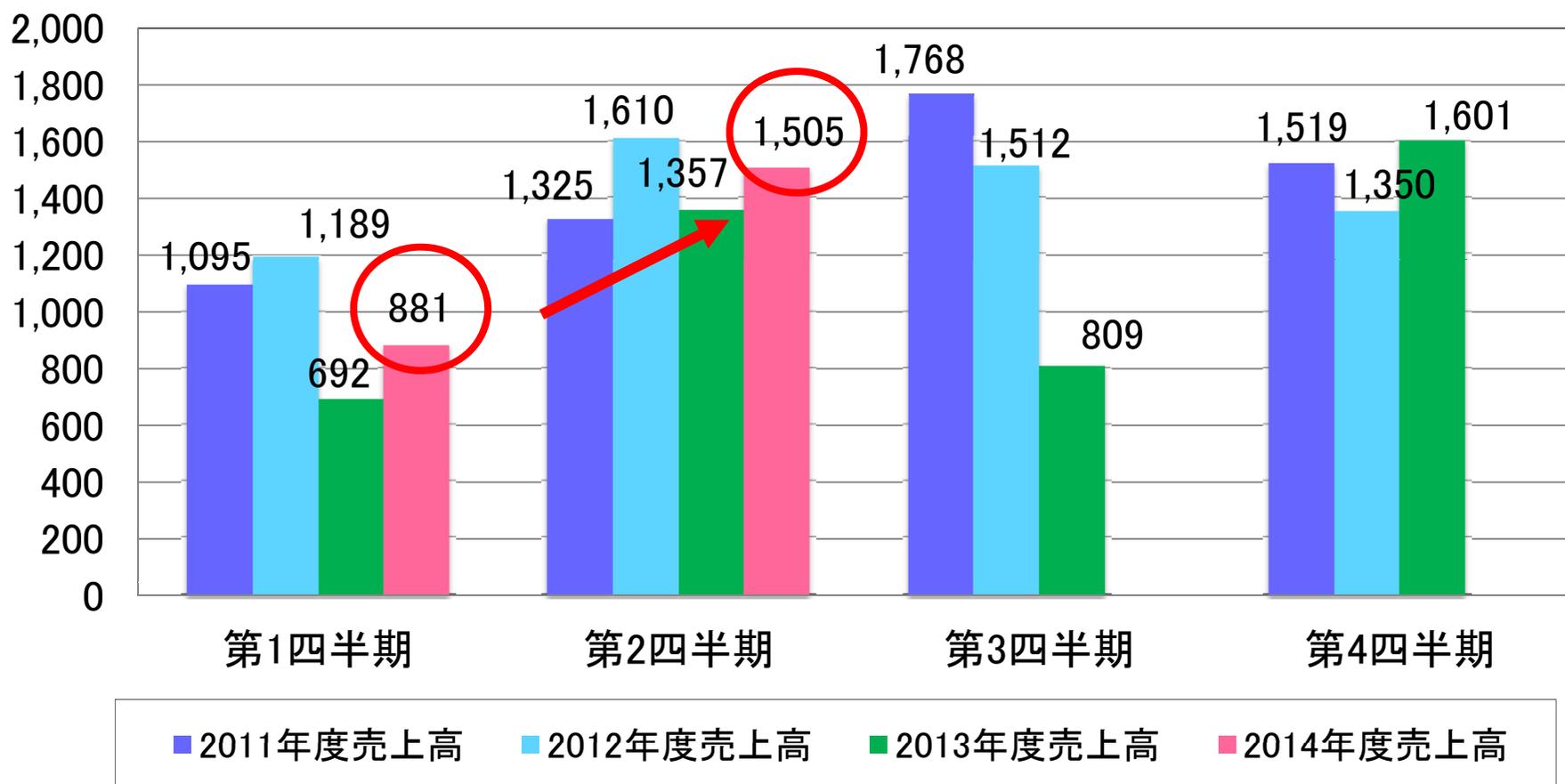
- 為替相場の変動
- 当社が営業活動を行っている市場内における法律、規制及び政府政策の変更
- タイムリーに新商品を開発し、市場に受け入れられるようにする当社の能力
- 当社が営業活動を行っている市場内における政治的な不安定さ

# 第2四半期 決算概要

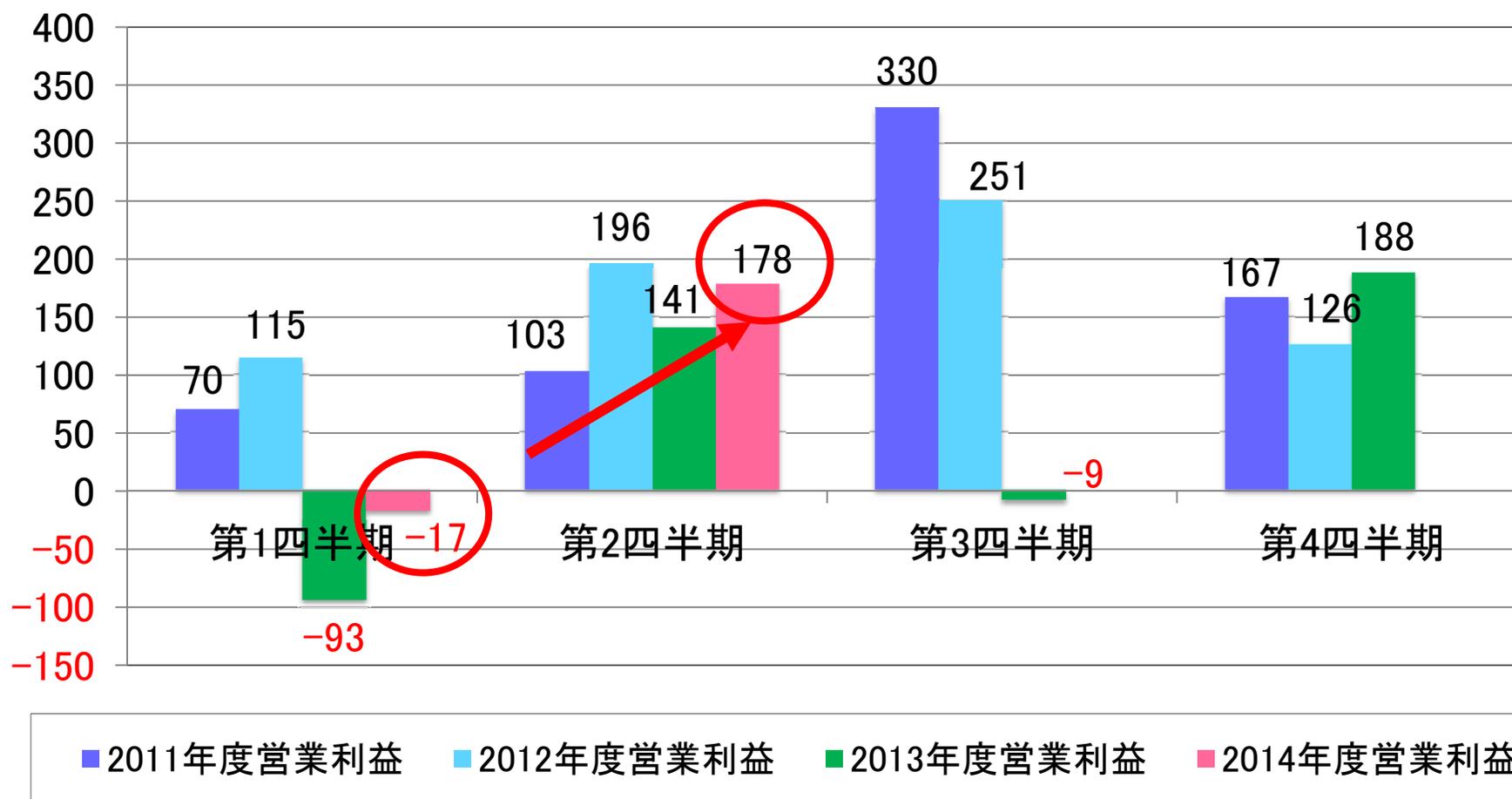
国内需要の取り込みにより、増収・増益。

(百万円)	2013年度 第2四半期	2014年度 第2四半期	
	実績	実績	対前年比
売上高	2,050	2,386	16.4 %増
営業利益	48	161	3.4 倍
(売上高比率)	2.3%	6.6%	4.3 point増
経常利益	25	146	5.7 倍
(売上高比率)	1.3%	6.1%	4.8 point増
税引前利益	25	153	6.0 倍
当期利益	7	88	12.0 倍

第3・第4四半期も1,500百万円の水準を維持する見通し。



下期は生産が高水準に推移し、  
採算性は更に改善する見込み。



好調な受注状況を背景に、通期5,500百万円に上方修正。  
配当についても、2円の増額の12円配当に修正。

(百万円)	2013年度	2014年度			
	通期実績	通期			
	①	修正前 ②	修正後 ③	増減 ③－②	対前期比 ③/①
売上高	4,461	5,200	5,500	300	1.2 倍
営業利益	226	525	625	100	2.8 倍
(売上高比率)	5.1%	10.1%	11.4%		6.3point増
経常利益	188	490	595	105	3.2 倍
(売上高比率)	4.2%	9.4%	10.8%		6.6point増
税引前利益	188	—	—	—	—
当期利益	80	295	365	70	4.6 倍

	第2四半期	合計	配当性向
2012年度 実績	0円00銭	10円00銭	3.8%
2013年度 実績	0円00銭	10円00銭	36.6%
2014年度 当初計画	0円00銭	10円00銭	9.9%
2014年度 今回修正	0円00銭	12円00銭	9.6%

生産は増加するも、借入金はゼロを維持。

(百万円)	2013年度	2014年度		(百万円)	2013年度	2014年度	
	3月31日 実績	9月30日 実績	増減		3月31日 実績	9月30日 実績	増減
<b>資産の部</b>				<b>負債純資産の部</b>			
<b>流動資産</b>	2,399	2,557	158	<b>流動負債</b>	461	565	104
現金及び預金	107	172	65	買掛金	152	232	80
売掛金	1,187	1,229	42	<b>短期借入金</b>	60	-	▲ 60
棚卸資産	990	1,059	69	未払法人税等	22	66	44
繰延税金資産	79	76	▲ 3	製品保証引当金	38	41	3
その他流動資産	34	19	▲ 15	役員賞与引当金	21	16	▲ 5
<b>固定資産</b>	1,277	1,245	▲ 32	その他流動負債	165	208	43
建物	746	722	▲ 24	<b>固定負債</b>	753	721	▲ 32
土地	354	354	0	リース債務	711	682	▲ 29
その他有形固定資産	120	105	▲ 15	その他固定負債	42	39	▲ 3
無形固定資産	4	4	0	<b>純資産</b>	2,461	2,516	55
投資その他資産	51	58	7	株主資本	2,450	2,516	66
				新株予約権	11	0	▲ 11
<b>資産合計</b>	3,677	3,803	126	<b>負債純資産合計</b>	3,677	3,803	126

生産量の増加及びロット生産により、  
原価率は70%を維持。

	2012年度 通期	2013年度 第2四半期 (会計期間)	2013年度 中間期	2013年度 通期	2014年度 第2四半期 (会計期間)	2014年度 中間期
売上高原価率 (下段は売上原価: 百万円)	69.7% 3,948	69.2% 939	70.8% 1,452	70.4% 3,142	69.4% 1,044	70.2% 1,676
販売管理費率 (下段は販売管理費: 百万円)	18.1% 1,025	20.4% 277	26.8% 550	24.5% 1,092	18.8% 282	23.0% 549
うち研究開発費 (百万円)	80	38	91	149	38	79
株主資本比率 (下段は株主資本: 百万円)	64.5% 2,390	65.1% 2,377	65.1% 2,377	66.6% 2,450	66.2% 2,516	66.2% 2,516

受注の増加により、回転期間は改善。

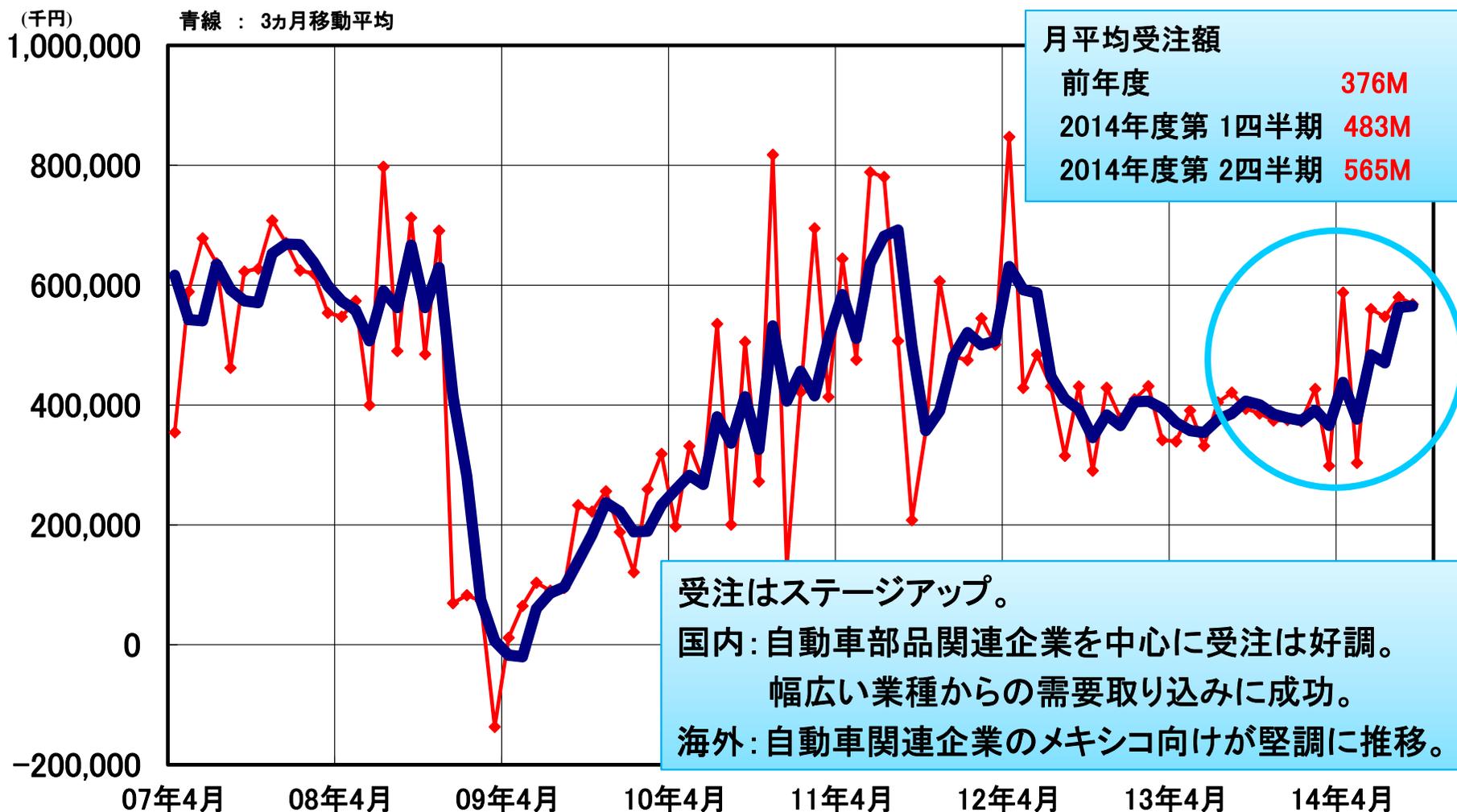
	2013年度	2014年度	
	第2四半期	第2四半期	増減
売上債権回転期間	2.88	3.09	0.22 ヶ月
棚卸資産回転期間	3.08	2.66	▲ 0.42 ヶ月
仕入債務回転期間	0.42	0.58	0.17 ヶ月
固定資産回転期間(有形)	3.72	2.97	▲ 0.75 ヶ月
借入金回転期間	0.29	0.00	▲ 0.29 ヶ月

## キャッシュフローは改善。

(単位:百万円)	2012年度 通期	2013年度 第2四半期 (累計)	2013年度 通期	2014年度 第2四半期 (累計)
営業活動によるCF	817	▲ 212	▲ 135	189
投資活動によるCF	▲ 27	▲ 17	▲ 34	▲ 10
財務活動によるCF	▲ 692	48	▲ 18	▲ 113
現金および同等物の増減額	98	▲ 180	▲ 188	65
現金および同等物の期首残高	197	296	296	107
現金および同等物の期末残高	296	115	107	172

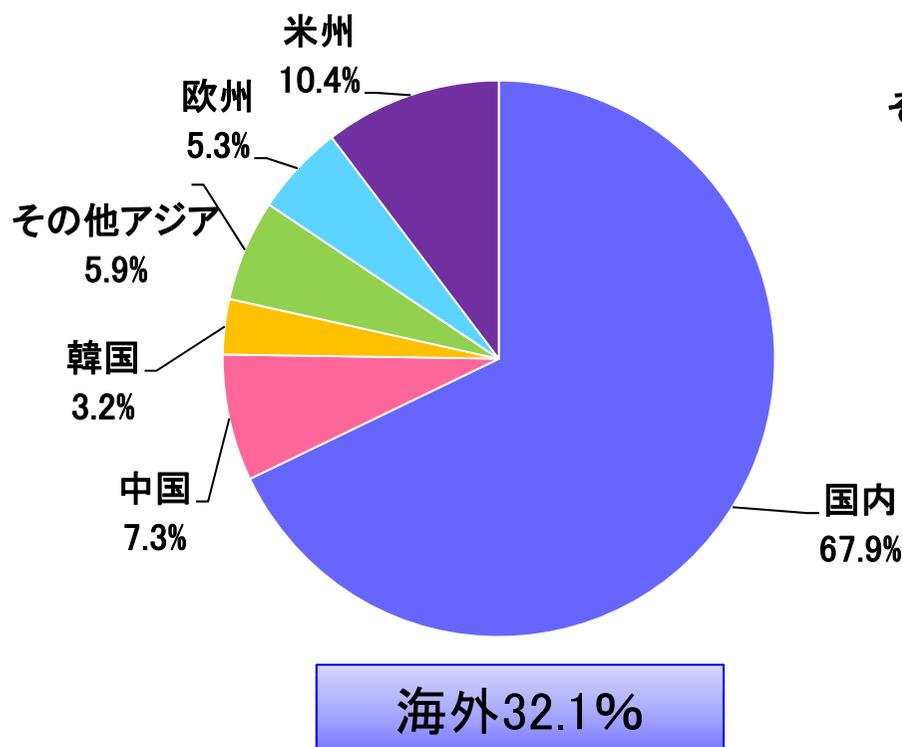
**上期受注合計3,147百万円(前年同期比37.9%増)**

**第2四期末受注残高2,702百万円(第1四半期比190百万円増)**

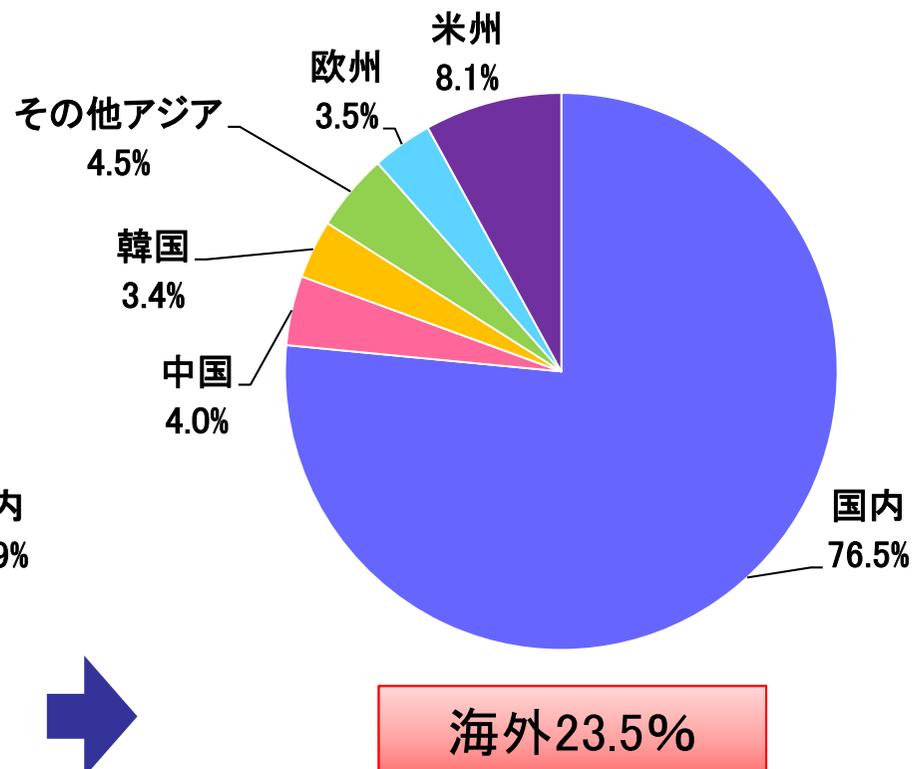


- ・韓国<sup>1</sup>の産業機械・船舶関連企業からの受注を獲得。
- ・国内自動車関連企業のメキシコやハンガリー、タイ向けの複数台案件あり。

2013年度 通期

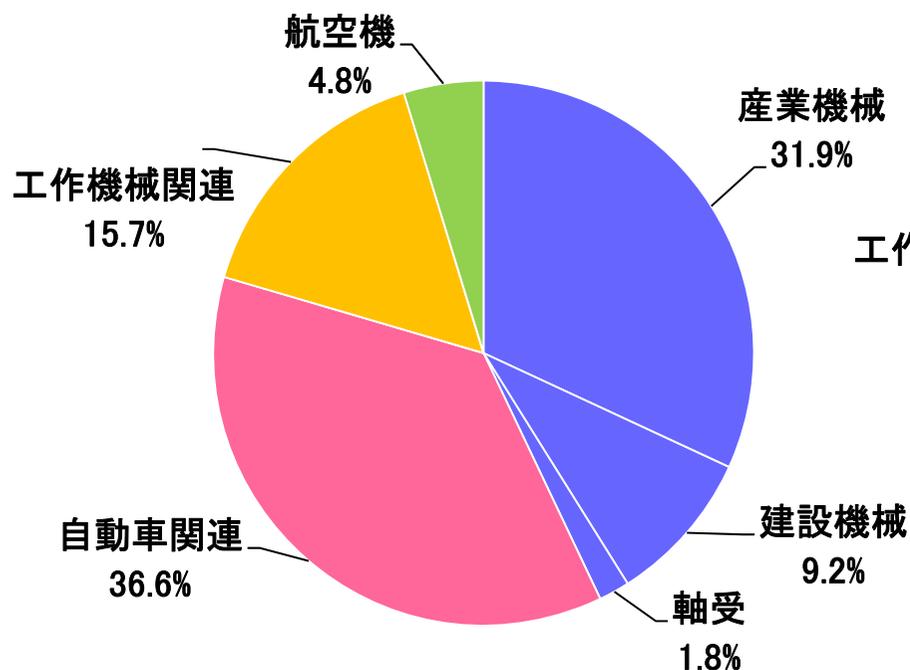


2014年度 第2四半期

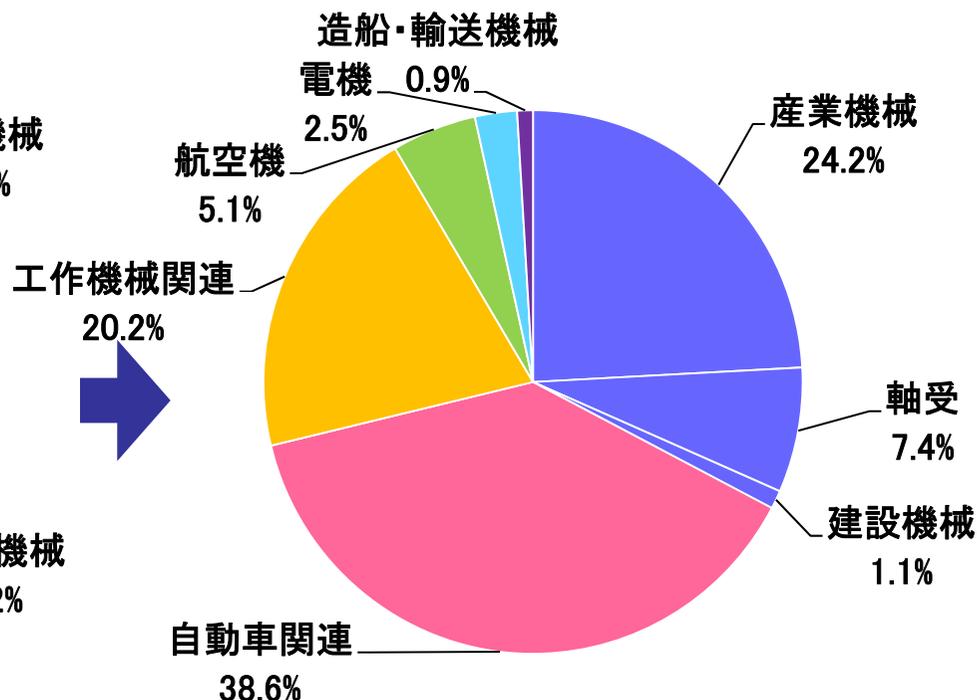


- ・自動車関連企業からの受注は好調。  
複数台受注案件が多数あり。
- ・工作機械関連の中小企業からの需要増加。

2013年度 通期

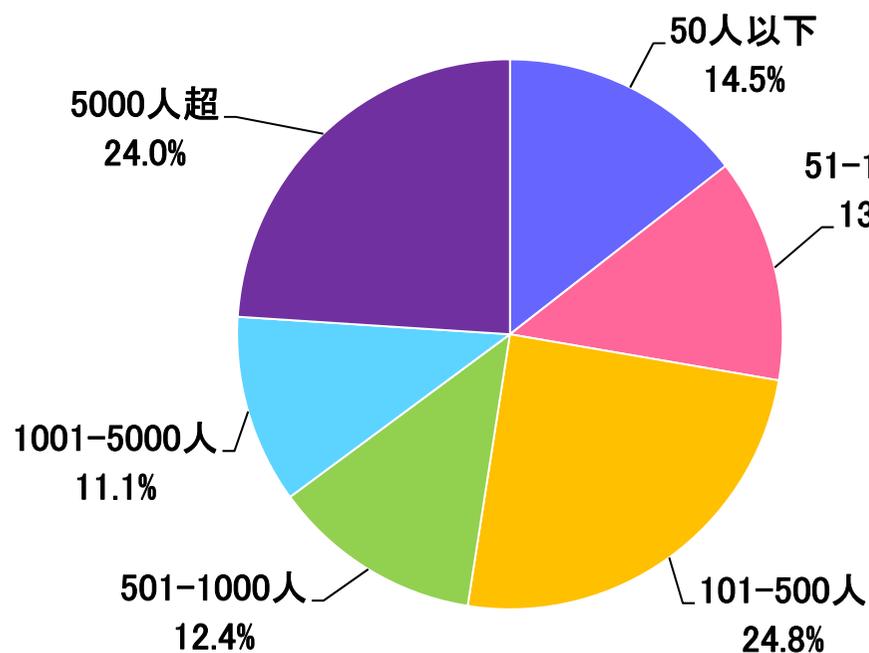


2014年度 第2四半期

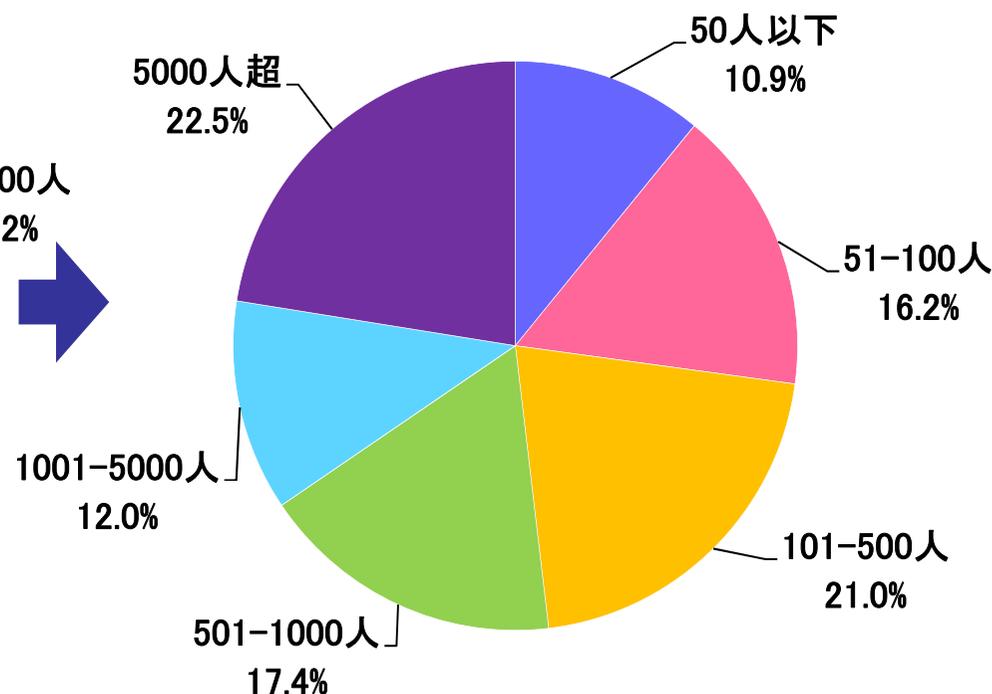


- ・中小企業は、補助金制度を活用。
- ・中堅・大企業は、生産の効率化や海外投資に積極的。

2013年度 通期



2014年度 第2四半期



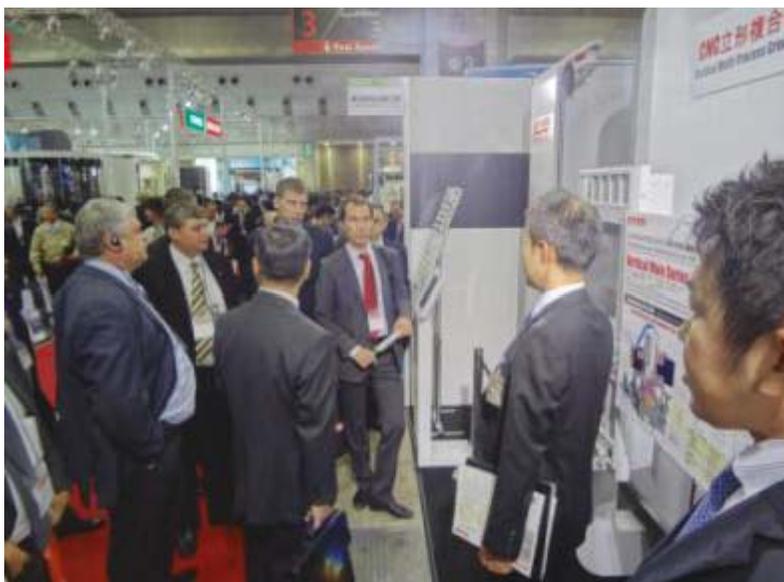
# 当社の取り組み

- ・前年度同様、1000人を超えるお客様が来場。
- ・当初計画を上回り、前年度比2倍の受注を獲得。



プライベートショーの様子

## 新製品の投入により、更に進化した 当社立形研削盤の技術力をアピール。



2012年のJIMTOFの様子

第27回 日本国際工作機械見本市  
開催日：10月30日(木)～11月4日(火)  
会場：東京ビッグサイト

- ・世界4大工作機械見本市の1つ
- ・世界中の有力な工作機械メーカーが集結
- ・世界各国のお客様が来場

## JIMTOF2014出展

**特定のワーク専用機**  
**業界専用機**

専用機： 当社製品の20%



**お客様の要求仕様に  
対応した高精度機**

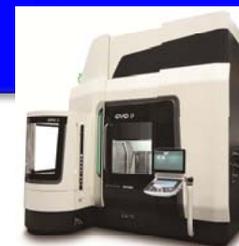
NVG II, NVGH シリーズ  
IGV, SVG, IGH シリーズ

準カスタム機： 当社製品の63%



**機能を絞った高精度加工**  
**Vertical Mate シリーズ**  
汎用機： 当社製品の17%

NVG IIシリーズの機能UPを  
含めたモデルチェンジ  
中・大型の立形複合研削盤  
**CVG-9**



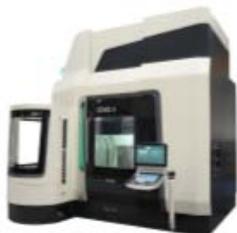
自動車部品の量産加工を  
ターゲットとした  
高生産型立形研削盤  
**PGV-2**



(従来の製品)



(新製品)



**「加工」と「段取り」の同時作業  
飛躍的に生産性を向上！**

# CVG-9 (CNC立形複合研削盤)

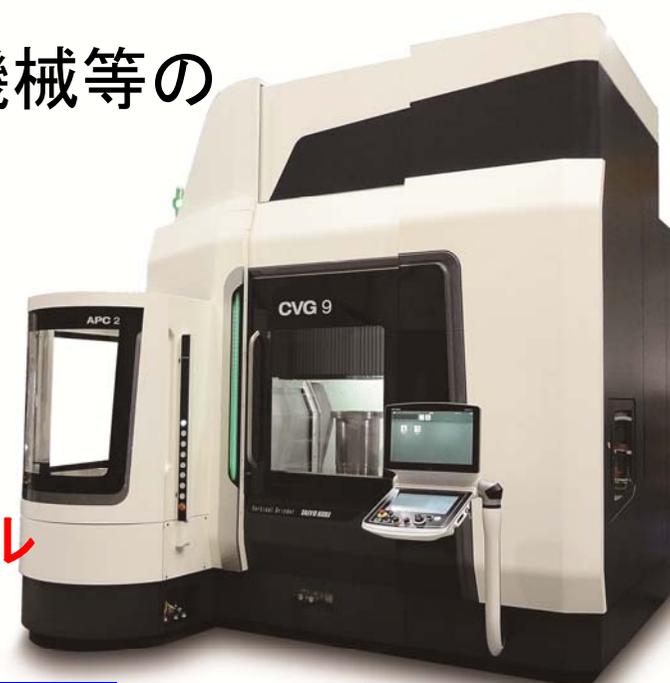
<ターゲットユーザ>

航空機・建設機械・産業機械、工作機械等の中・大型部品加工向け

- ・大手航空機エンジンメーカーR社向けの立形研削盤の更なる進化版
- ・中大型立形研削盤における太陽工機23年間の歴史の集大成モデル
- ・本体価格

CVG-9 with 2APC	CVG-9
59,000,000円+税	44,500,000円+税

- ・販売目標 年間30台



# PGV-2 (高生産型CNC立形研削盤)

〈ターゲットユーザ〉

自動車関連等の小型量産部品加工向け

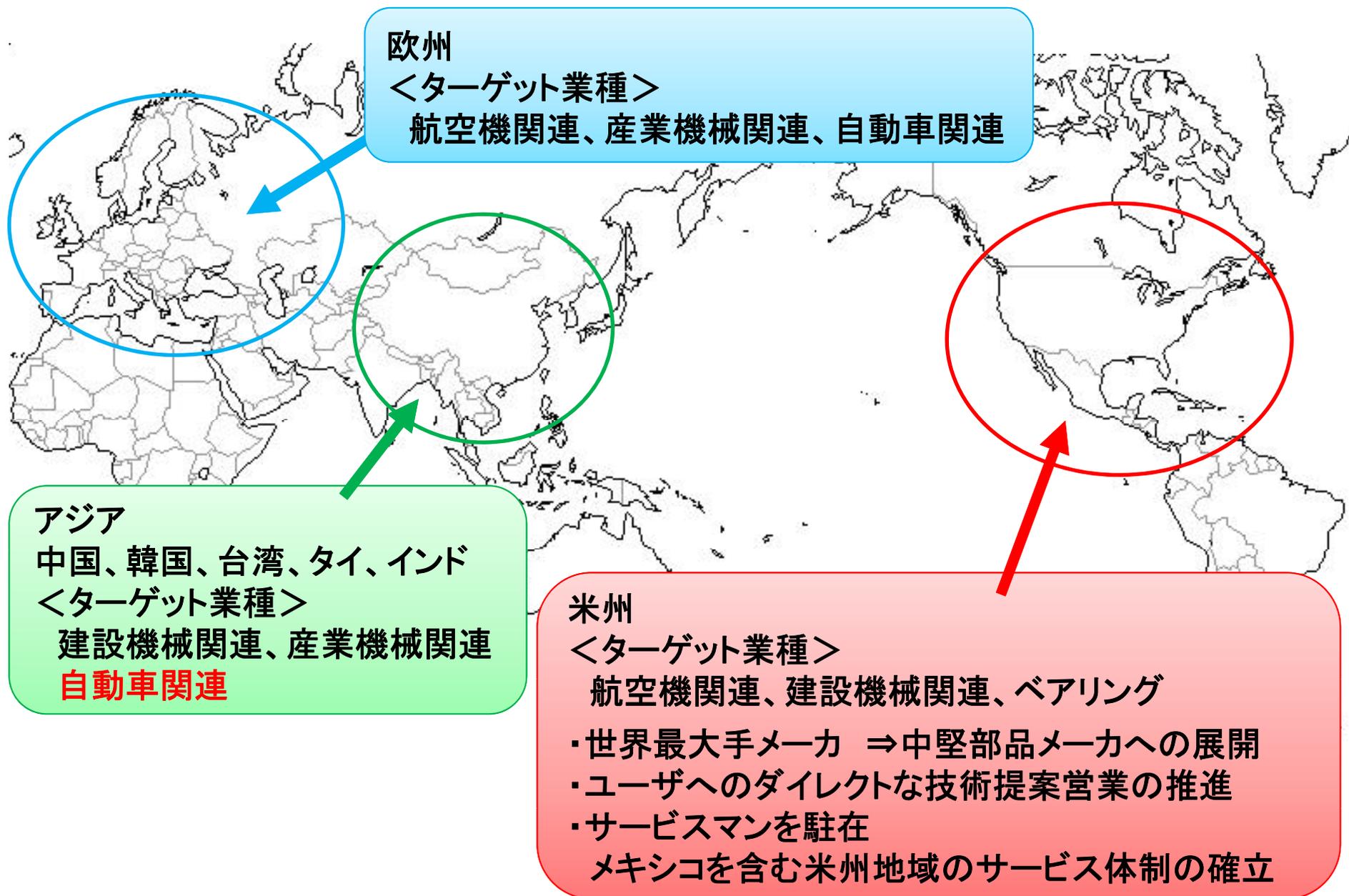
・自動車関連企業向けでの大幅な  
需要増加に先行して対応

・本体価格

PGV-2	PGV-2 ターレット仕様	PGV-2 C軸仕様
26,500,000円＋税	31,500,000円＋税	34,500,000円＋税

・販売目標 年間60台





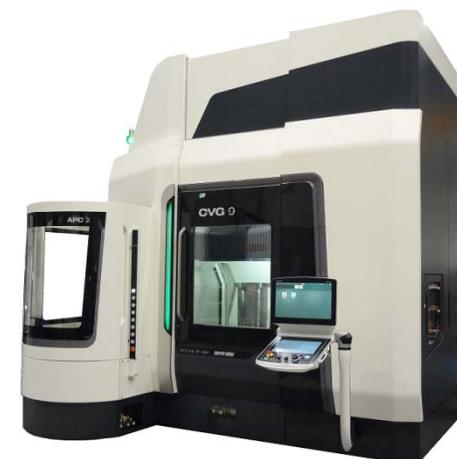
## ＜ターゲット業種＞

### 自動車関連

- ・エンジン部品の工程に革新をもたらす新製品の投入

### 工作機械・産業機械

- ・生産性の向上に寄与する新製品の投入



- ・立形以外の横形、カム研、ネジ研削盤の拡販
- ・リピートユーザのサポート。

## お取り扱い上のご注意

本資料は、当社をご理解いただくために作成されたもので、当社へ対する投資の勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の情報は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであります。

お問合せ先 株式会社太陽工機 管理部

TEL :0258-42-8808

URL :<http://www.taiyokoki.com>